

## 高気圧酸素治療に関する説明書

様

( )歳

## 高気圧酸素治療とは

高気圧酸素治療装置の中に入り、2～3気圧に加圧された状態で、純酸素吸入することにより血液中の酸素濃度を通常の10～20倍にすることが出来ます。この原理を利用し、患部に血液を介して多くの酸素を送り、障害組織の再生、炎症の早期沈静化を促す治療法が高気圧酸素です。

## 治療の必要性

障害組織の再生、炎症の早期沈静化

## 起こりうる合併症

## ●酸素中毒

過剰な酸素摂取によってもたらされる障害作用

症状・・・息苦しさ・呼吸困難・気管支炎症状・胸痛・めまい・耳鳴り・けいれんなど

## ●気圧外傷中耳圧外傷

・気圧性中耳炎（中耳スクイーズ・リバーススクイーズ）

耳管機能不全のため、加圧・減圧にて中耳腔圧が上昇・下降できないことにより発症します

症状・・・耳閉塞感、軽い耳鳴り、耳痛、鼓膜破裂など

・副鼻腔スクイーズ・リバーススクイーズ

副鼻腔炎、鼻炎、かぜなどの鼻詰まりにより、加圧・減圧時に副鼻腔の出口が閉塞している際に発症します。

症状…前頭部、頬部、目の奥などの痛み。鼻出血など

## ●その他・・・閉所恐怖症

治療中、加圧時は常に耳抜きを行ってください。安全管理のため、装置内の状況は、常にスタッフが監視しております。体の異常（頭痛・胸痛・耳痛など）がありましたら、必ず大きな声でお知らせください。症状がひどい場合には、治療を中断し、装置外に出ることもあります。

また予約の変更、治療に関するお問い合わせなどありましたら下記の連絡先までお願いします。

社会医療法人一成会 木村病院 03-5615-2111

年 月 日 上記の通り説明いたしました

説明担当医師 木村病院

医師名

同席者

氏名

医師からの説明を理解できましたか？ 理解できた 理解できなかった